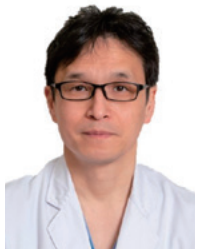


麻酔科専門医プログラム

定員
8名



プログラム責任者

麻酔・蘇生・疼痛管理学講座
新山 幸俊 教授

**専門研修
担当者
連絡先**
新山 幸俊 教授
TEL.018-884-6175 FAX.018-884-6448
E-mail niishima@med.akita-u.ac.jp
HP <https://www.med.akita-u.ac.jp/~masui/index.html>



プログラムの特徴

麻酔科学とは、手術という大きな侵襲から生体を守り、呼吸、循環、神経、体温など全身の機能を維持する生体管理医学です。麻酔科医は全身管理のスペシャリストであり、「患者さんの安全を保つ最後の砦」とも言えます。患者さんが安心して手術を受けられるよう手術中の麻酔管理だけでなく、術前や術後にも細心の注意を払っています。また、麻酔科医は、その全身管理の知識と技術を生かすことで、集中治療、ペインクリニック、緩和医療、救急医療、産科麻酔などの分野でも患者さんのニーズに応じた高度な医療を提供する役割を担っています。

本プログラムは、専門研修基幹施設である秋田大学医学部附属病院と、連携施設である秋田県内の主要病院をバランスよくローテーションすることで、十分な知識、技術、態度を備えた麻酔科専門医を育成することができます。秋田県は麻酔科専門医が不足している地域です。しかし、この数年、少しずつですが、麻酔科医は着実に増え続けています。われわれは今後、多くの優秀な麻酔科医を育成し、秋田県、さらには日本の医療に貢献することを目指しています。



プログラムの説明

麻酔科専門医を取得する際に必要な特殊麻酔の経験目標は小児(6歳未満)手術25例、帝王切開術10例、心臓血管外科手術25例、胸部外科手術25例、脳神経外科手術25例です。

本プログラムでは、研修の前半2年間のうち1年間、後半2年間の

うち1年間は、専門研修基幹施設である秋田大学医学部附属病院で研修を行います。それ以外の期間は、プログラムに所属するすべての専攻医が経験目標を達成できるよう研修内容や進行状況などを十分に加味したうえで大学以外の複数の連携施設にて、それぞれ6か月～1年の研修を行います。本プログラムでは研修の早い段階で経験目標に到達することが可能です。4年間の研修終了後には麻酔科専門医試験の受験資格を満たすため、最短で大学卒業後7年目で専門医を取得することができます。

専門医、指導医、出身地、施設認定、関連施設など

■各種学会認定専門医数

日本麻酔科学会:指導医 7名、専門医 18名、認定医 23名

日本ペインクリニック学会:専門医 2名

日本心臓血管麻酔学会:専門医 1名

日本神経麻酔集中治療学会:指導医 2名

日本区域麻酔学会:専門医 1名、認定医 1名

日本周術期経食道心エコー(JB-POT)認定医 7名

■指導担当医師の出身大学・高校

出身大学:札幌医科大学、秋田大学、筑波大学など

出身高校:札幌南、秋田、秋田南、横手、富岡、船橋、筑波大学附属駒場など

■各種学会施設認定

日本麻酔科学会、日本ペインクリニック学会、日本集中治療医学会、日本救急医学会、日本心臓血管麻酔学会

■主な連携病院

市立秋田総合病院、秋田厚生医療センター、大曲厚生医療センター、雄勝中央病院、中通総合病院、本荘第一病院、由利組合総合病院、平鹿総合病院

取得までのキャリアパス

医師経験年数	1～2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目以降
		後期研修(専攻医研修)					
Aコース (専門医取得)	初期臨床研修 (大学病院 / 一般病院)		大学病院 (基幹施設) 連携施設 (認定施設)	学会発表、論文作成		専門医取得	サブスペシャリティ研修 学位修得 科長経験
Bコース (専門医取得+学位修得) 社会人大学院	初期臨床研修 (大学病院 / 一般病院)		大学病院 (基幹施設) 連携施設 (認定施設)	学会発表、論文作成		専門医取得	サブスペシャリティ研修 学位取得 留学 科長経験

◆主要なサブスペシャリティ:ペインクリニック専門医、心臓血管麻酔専門医